



ゆうこう と し がく よう た よ り 友好城市岳陽信息

沼津・岳陽友好都市提携 30 周年!! を記念して、沼津市の友好都市である中国湖南省岳陽市の様子を中心に、中国や岳陽についての新旧織り交ぜた情報を紹介するコーナーです。

沼津のみなさんこんにちは！ 平成 24 年度岳陽市教育研修生として 3 ヶ月間沼津市を訪問し、岳陽市外国語学校で英語の教師をしている楊 時良（よう じりょう）です。第二回の今回は、日本の皆さんにもなじみ深い“端午の節句”について、ご紹介します！



～ 端午節（端午の節句）の発祥地。実は“岳陽”って知ってましたか!? ～

岳陽市内から車で約 1.5 時間。岳陽市の汨羅(べきら)には、屈原(くつげん)を祀った屈子祠(くっしし または 屈子廟 くっしびょう)があります。

屈原は、戦国時代楚国の人で、王に重用される政治家で詩人でしたが、陰謀等により追放されてしまいました。その後、追放先で秦国軍によって母国楚国の都が陥落したという知らせを受けると、屈原は亡国に絶望し、悲しみのあまり石を抱いて汨羅江に入水自殺し殉国してしまいました。その日が、旧暦の 5 月 5 日だったということです。

屈原殉国の知らせを受けた沿江の人々は次々と船を出して屈原の身を引き上げようとしていました。また、米で団子を作って投げ入れ、魚が死体を食べてしまうことの無いようにしたり、雄黄酒を汨羅江に注ぎ蛇などを酔わせ、屈原の身を傷つけないようにしたりしました。後に、米の団子が魚でなく蛇に丸呑みにされるのをおそれ、葉で包み紐で縛ったのが、チマキに発展しました。

それ以後、毎年 5 月 5 日になると、龍船で競争し、チマキを食べ、雄黄酒を飲むのが習慣となり、屈原をの死を悼み偲ぶようになったということです。

2006 年、汨羅江畔の端午節の風習は、第一回国家級無形文化遺産に登録され、国制定の祝日となり、2009 年にはユネスコの世界無形文化遺産にも登録されました。

端午節やチマキなどの由来についてはいくつかの説がありますが、広く一般的に知られているのは、この屈原説です。

【屈原像】



【屈子祠正面】



【龍船競争大会メイン会場。華やかな伝統芸が披露され、力強い龍船の競争が繰り広げられます】

～ 日本と中国 現在の端午節 の 比較 ～

	日 本	中 国	豆 知 識
日時	5月5日	旧暦5月5日 2015年は6月20日	中国の子供の日は、6月1日の『世界こどもの日』です。
風習	ちまき・かしわ餅 しょうぶ湯 五月人形・鯉のぼり	チマキ・雄黄酒 しょうぶ・よもぎ・香袋 龍船競争	中国ではちまきの味もそれぞれ。南方では食事系（肉等）、北方では甘い味（あんこ等）が主流です。

～ 端午節 の 過ごし方 ～

私の夫の実家は汨羅にあります。岳陽市民の中でも、やはり汨羅住民の端午節にかける思いは特別で、“たとえこの一年田畑を荒らしてしまい凶作だったとしても、端午節の龍船競争には絶対負けない”という民謡が生まれるくらい、汨羅の人々と端午節は結びついています。ここでは、我が家の一般的な端午節の過ごし方をご紹介します。

端午節の約1週間前 チマキ作りの準備開始！

端午節といえばチマキ！今ではスーパーで購入する方も多くいますが、やっぱり手作りが一番おいしいですよ！ 【写真左は私、右は義父】



端午節当日 龍船大会が開催されます。

メイン会場では華やかな式典の後に大規模なレースが開催されますが、地元住民が参加する小さな大会も沢山開催されていて、私達も見学に出掛けます。龍船大会は世界遺産にも認定された伝統的なイベントで、国内外からも多くの観光客の方々がこの岳陽市を訪れます。沼津の皆さんも、是非見に来てください！“百聞不如一见”ですよ！

端午節前後 地元民同士で結婚した場合には、端午節に妻の実家に帰る習慣があります。

もちろん全ての家庭ではありません。我が家は、龍船競争を見るために夫の実家に帰ります。

～ 中国の伝統的な祝日 を 紹介します ～

中国の歴史は長く伝統的な祝日（お祭り）もたくさんあります。日本でも同じようにお祝いしているものもありますよね。ここでは、端午節以外の代表的なものを紹介したいと思います。

しゅんせつ 春 節	旧暦1月1日（2015年は2月19日） 旧正月 中国のお正月は、元旦ではなくこの春節！大晦日から1週間の大型連休です。
げんしょうせつ 元 宵 節	旧暦1月15日（2015年は3月5日） 小正月 休日ではありませんが、ランタンフェスティバルなどが行われます。
せいめいせつ 清 明 節	4月4日か5日（2015年は4月5日） 日本のお盆のような日。この日は中国全土でお墓参り渋滞が起きるほどです。
ちゅうしゅうせつ 中 秋 節	旧暦8月15日（2015年は9月27日） 十五夜 中秋の名月を愛でながら、月餅（げっぺい）を食べます。

今回は、8月掲載予定！

岳陽市外国語学校日本語教師の張 攀（ちょう はん）さん（H26 年度教育研修生）に、岳陽市内の観光名所などをご紹介します。皆さんお楽しみに！！